

2023年 2月 22日

## 令和4年度 第10回治験審査委員会 議事録

日時：令和5年2月16日(木) 17:00～17:40

場所：第一会議室

出席者：

委員長：小川 昌宏（臨床研究部長）

委員：上野 利三（外部委員・三重中京大学名誉教授）

大市 智子（外部委員・元秀明大学教育研究所教授）

佐藤 友昭（副院長）

佐藤 俊治（事務部長）

安達 勝利（統括診療部長）

小島 博徳（企画課長）

大島 浩徳（臨床検査技師長）

欠席者：

副委員長：佐藤 賛治（薬剤部長）

井端 英憲（副院長）

太田 郁子（看護部長）

備考：GCPを遵守し、委員会が開催された。

委員が関係する治験の審査において、当該委員は、審議・採決には参加しなかった。

**【審議①】**

課題名：アッヴィ合同会社の依頼によるTelisotuzumab Vedotin (ABBV-399) の第Ⅲ相試験

責任医師：井端 英憲

説明者：内藤 雅大

申込者：アッヴィ合同会社

内容：治験依頼書（書式3）2023/2/1

新たに治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【審議②】

課題名：A Phase 2b Multicentre, Randomised, Double-Blind, PlaceboControlled, Parallel Group Dose-Ranging Study to Assess the Efficacy, Safety and Tolerability of Zibotentan and Dapagliflozin in Patients with Chronic Kidney Disease with Estimated Glomerular Filtration Rate (eGFR)  $\geq$  20 mL/min/1.73 m<sup>2</sup>

推算糸球体ろ過量 (eGFR) 20 mL/min/1.73 m<sup>2</sup>以上の慢性腎臓病患者を対象に、ジボテンタンとダパグリフロジンを併用投与した場合の有効性、安全性及び忍容性を評価する第 2b 相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較用量設定試験

責任医師：田中 剛史

説明者：事務局

申込者：アストラゼネカ株式会社

内容：重篤な有害事象に関する報告書（書式 12） 2022/12/21

重篤な有害事象に関する報告書（書式 12） 2022/12/28

安全性情報に関する報告書（書式 16） 2023/1/11

安全性情報に関する報告書（書式 16） 2023/1/19

安全性情報に関する報告書（書式 16） 2023/1/20

安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

**【審議③】**

インスメッド合同会社依頼による嚢胞性線維症を伴わない気管支拡張症患者を対象とした Brensocatib の第Ⅲ相試験

責任医師：井端 英憲

説明者：事務局

申込者：インスメッド合同会社

内容：治安全性情報に関する報告書（書式 16）2023/1/31

安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

以下余白